

授業科目

身体障害作業療法評価学実習

科目コード番号

【担当教員名】 岩崎テル子他	対象学年	2	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【概要】

身体障害に対する作業療法評価の意義、手順、方法の概説と、代表的疾患に特有の評価法を身につける。

【使用図書】

教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	作業療法学全書第3巻 「作業療法評価法」	(社)日本作業療法士協会監修	協同医書出版社	2000年[改訂第2版]、 3200円
	ダニエルズ新・徒手筋力検査法	Hislop, H, J他、津山直一訳	協同医書出版社	1996年[改訂第6版] 6500円
参考書	Clinical Rehabilitation 別冊 リハビリテーションにおける評価	米本恭三他編	医歯薬出版	2000年、5800円
その他配布資料				

【評価方法】

出席点 15%、Quiz或いは実技 20%、期末試験 65%

【履修上の留意点】

【本科目の一般教育目標：GIO (General Instructional Objective)】

評価の意義、手順、方法を理解し、実施できる。

【行動目標：SBO (Specific Behavioral Objectives)】

1. 身体障害作業療法プロセスにおける評価の意義について説明できる。
2. 面接、観察の要点を説明し実施できる。
3. 評価における一般情報収集の意義と方法について説明できる。
4. 代表的評価法の名称、評価基準、評価手順を説明できる。

授業計画

教室 _____

回数	授業内容	SBO 番号	担当教員	教授学習法	学習課題 又は 備考
1	症例報告集から評価項目と内容を書き出し、作業療法プロセスにおける評価の位置づけを確認する。	1	岩崎	グループ作業	
2	面接、観察、一般情報収集の手法と方法	2、3	岩崎	"	
3	意識障害、バイタルサインの診かた	4	岩崎	以下全て 実技	
4	深部反射、病的反射の意味と検査方法	4	岩崎・貝淵		
5	感覚・知覚検査法	4	岩崎・貝淵		
6	同上	4	岩崎・貝淵		
7	関節可動域検査 Range of Motion (ROM) 上肢	4	岩崎・能登		
8	同上（上肢）	4	岩崎・能登		
9	同上（体幹、下肢）	4	岩崎・能登		
10	筋力検査 Manual Muscle Testing (MMT) 評価基準、方法、上肢 MMT	4	岩崎・貝淵		
11	同上（上肢）	4	岩崎・貝淵		
12	同上（手指）	4	岩崎・能登		
13	同上（下肢）	4	岩崎・貝淵		

その他